

# あいの郷だより

2025年度  
冬号

<CONTENTS>

- 2. 施設の行事 12月クリスマス会
- 3. 施設の行事 10月運動会 11月秋祭り 音楽の会
- 4. 季節の作品づくり 感染症勉強会 面会に関するご案内 編集後記

R8年1月9日発行

## MERRY CHRISTMAS



## 季節の作品づくり

【ハリネズミの置物】



毛糸を使ってハリネズミの置物を作りました。毛糸の模様が本物のハリネズミにそっくりで、かわいらしくもリアルなハリネズミに仕上がりました。

【スノードーム】



マイクロビーズクッションのビーズを使用してスノードームを作りました。雪だるまの表情や色味をフェルトや粘土で工夫して作成し、個性豊かな作品ができました。

【お月見飾り】



布やフェルトを使い、お月見飾りを作りました。麻紐ですすきの質感を表現し、うさぎの耳や表情は利用者様に書いていただき、かわいらしいお月見飾りができました。

### 感染症勉強会

入所 野本貴之



令和7年12月11日(木)に、生総合病院から感染管理認定看護師の鈴木寛氏を招き、感染症対策の施設内研修を開催しました。今回の研修は午前1回、午後2回の計3回開催し、あいの郷のほとんどの職員が出席することができました。当日出席できなかった職員についても、後日動画を視聴して、全職員が勉強しました。

研修の内容としては、感染症の基礎知識や標準予防策(スタンダードプリコーション)、感染経路別予防策、結核について等、幅広い内容を網羅した講義でした。印象深い内容を網羅した講義でしたが、特にスタンダードプリコーションの講義では、手指衛生が必要なタイミングや防護具の着脱順序、取り扱い等について再確認することができ、すぐに役立つものばかりでした。正しく実施することを継続し、習慣化できるように努めていきたいです。

また、介護現場でよくある場面を、事例として使ったグループワークを行いました。多職種で意見を出し合う事で、様々な視点で事例について考える良い機会になりました。

今回、あいの郷でもコロナウイルスが流行してしまいました。引き続き感染予防に努め、サービスの向上に繋がっていきたくと考えております。



### ～編集後記～

新年あけましておめでとうございます。2025年は皆様大変お世話になりました。今回の冬号で、2025年度のあいの郷だよりは最後となります。次回の発行は2026年4月を予定しております。今年らしく、競走馬のように一気に駆け抜ける一年にできるように、あいの郷だよりの作成に励んで参りたいと考えております。2026年もあいの郷だよりをよろしくお願いたします。

広報誌担当一同

### 面会に関するご案内

令和7年12月22日から面会が再開となりました。以前のようになり、電話での予約が必要となります。面会を希望される場合は、面会希望日の前日までにご予約をお願い致します。

また、発熱や風邪症状がある場合は面会できません。他にもマスクの着用や面会時間の厳守、飲食物の禁止等、面会時のルールを設けさせていただいております。ご確認の上、ご予約をお願いいたします。ご協力をお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、お気軽に事務職員へお尋ねください。



### 新年の挨拶

介護老人保健施設あいの郷  
施設長 馬場 俊暁

あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。令和7年4月に施設長に就任以降、あつという間に時が過ぎゆく中、10月以降は施設においてコロナ感染者が発生したため、やむなく面会制限の対応をさせて頂きました。その後冬場に入り、インフルエンザ等の感染症流行期を迎えた為、今現在も面会については部分的な解除(人数や回数等の制限有)に留めており、当面ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

さて、昨今は物価高や人件費高騰の影響で世間一般的に介護施設の経営も厳しくなっているため、通常であれば来年4月の介護報酬の改定が令和8年度も行われることになりました。ご利用者様におかれましては、利用料が若干上がり、ご負担が増えることになりましたが、その分サービスの質の向上で応えていきたいと思っております。

また、今年も新しいものを打ち破り、新しいものが生まれ出る年でも情熱をもち、新しい挑戦を行っていきたく存じます。あいの郷の皆様にとっても飛躍の一年となりますよう、祈念致します。

# 季節の行事

## 運動会



10月の行事は運動会を開催しました。玉入れ、ピンポン玉リレー、借り物競争を行いました。利用者様全員がはちまきを着用し、チームで競技に参加されながら、声掛け合いました。お題に沿って物や人を探しながら、自然と笑顔や会話が生まれ、周囲の応援も加わり会場は温かな雰囲気になりました。競技を通して多くの笑顔が見られ、利用者様同士の交流を深め、心む運動会となりました。

## 秋祭り



秋といえは「収穫の秋」という事で11月の行事は、「秋の収穫祭」と銘打って開催しました。段ボールで作った木に色とりどりのピンポン玉を収穫物に見立てて貼付。それを収穫してもらい、裏に書いてある点数を競うゲームをしました。感染症の影響で参加人数が少なかったが、収穫物の点数に一喜一憂する姿が見られました。今後は利用者様ご自身の利用を促すように努めたいと思います。

## 音楽の会



定期的な「音楽の会」を開催しています。職員がピアノ伴奏に合わせ、季節の曲や歌謡曲を歌ったり、歌に合わせリズム体操をするなど、リズム体操や音楽を奏したりと様々な形で音楽を楽しんでいます。最初は、恥ずかしそうに歌っていましたが、次第に笑顔が溢れ、声も大きくなり、とても楽しんでいます。この印象的でした。沢山の盛り上げたいと思います。

# クリスマス会



12月の行事は、誕生日会&クリスマス会を開催しました。9名の誕生日の皆様にお祝いのメッセージカードとお花をプレゼントさせて頂きました。催し物では、クリスマスという事で物送りゲームを行いました。大きなクリスマスリースをプレゼントしながら、一生懸命ゴールを目指し沢山の笑顔とプレセントを送り届ける事が出来ました。最近では、コロナウイルスの流行もあり季節行事が中止となる事が多かったのですが、12月に入り徐々に収束し無事に誕生会&クリスマス会を開催する事が出来ました。職員と一緒に利用者様もクリスマス衣装を着用して頂き、少し遅いクリスマスパーティーを楽しんで下さいました。誕生日会に用意したケーキも「甘くて美味しい！」と大変喜ばれていました。



今年、2部に分けてクリスマス会を開催しました。1部にビンゴゲーム大会、2部にクリスマス演奏会を行いました。1部のビンゴゲーム大会では、利用者様に番号を引いていただき、番号が呼ばれるたびに会場のあちこちから歓声や拍手が上がりました。「次は当たるかな」「もう少しで揃いそう」と期待に胸を膨らませながら、真剣な表情でカードを見つめる姿が多く見られました。ビンゴが揃い、景品が当たった際には、周囲の利用者様や職員から自然と祝福の声が上がりました。会場は大きな盛り上がりを見せました。利用者様同士の会話も弾み、笑顔あふれる楽しい時間となりました。2部のクリスマス演奏会では、職員によるハンドベル演奏を披露しました。「小さな世界」、「もろびとこぞりて」、「きよしこの夜」の演奏が始まると、静かに耳を傾ける方や、懐かしそうに口ずさむ方の姿が見られました。さらにエアロフォンやギターの音色も加わり、会場全体が温かく、優しい雰囲気になりました。また、利用者様もタンバリンや鈴を手に取り、リズムをとりながら演奏に参加され、音楽を通して一体感を感じられるひとときとなりました。最後は全員で、「あわてんぼうのサンタクロース」と「ジングルベル」を合唱しました。歌声が会場いっぱい響き渡り、利用者様同士で「とても楽しかった」「また参加したいね」と笑顔で話さずにはいられませんでした。今年最後の行事を笑顔と温もりに包まれながら、無事に締めくくることができました。